

# 大人の 人形浄瑠璃鑑賞講座

# 人形浄瑠璃とくしま座公演

## 人形浄瑠璃の

## 新しい楽しみ方

緩急や強弱、高低、時にフシをつけ情感を込めて語る太夫。たった一音でその人物の性格や感情、情景までも表現する三味線の音色、あたかも地面があるかのように歩く人形の手先や目線の繊細な動きなど、人形浄瑠璃の表現は四百年以上にわたって磨き抜かれてきました。それゆえ、一方で敷居が高くなってしまったのも事実です。

人形浄瑠璃の見どころ、聞きどころを解説してもらい、敷居を下げることで、これまで以上に輝きを増した人形浄瑠璃をお楽しみいただきたいと思います。



### 7月の講座 平成26年7月12日(土) 17:00~18:30

- 人形浄瑠璃講座  
語り音楽の魅力「太夫の基礎 / 詞・地・フシ」
- 人形浄瑠璃とくしま座公演  
「寿二人三番叟」「伊達娘恋緋鹿子」

特別ゲスト・竹本友和嘉(太夫・三味線師匠)  
両親が浄瑠璃太夫と三味線奏者という家庭環境に育ち、14歳で初舞台を踏む。平成9年に人間国宝・鶴澤友路師より芸名・友和嘉を許されたのを機に友和嘉会を発足させた。県内外で公演活動を行うとともに、後進の指導に尽力している。

### 8月の講座 平成26年8月2日(土) 17:00~18:30

- 人形浄瑠璃講座  
演劇から見た人形浄瑠璃
- 人形浄瑠璃とくしま座公演  
「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」

特別ゲスト・浅香寿穂(徳島市立文化センター芸術監督)  
明治大学文学部演劇専攻を卒業後、徳島の県立高校に勤務。高校演劇の振興に尽力する傍ら、長唄から演劇・ミュージカル・オペラ等の舞台、徳島ロケの映画・テレビのドラマにも出演。2007年に瀬戸内寂聴原作の新人形浄瑠璃「モラエス恋遍路」を監修。2009年にはシニア演劇塾「マデーラ」を始めた。2010年から現職。



勘緑(浄瑠璃人形遣い)  
人形浄瑠璃の普及・発展と文楽人形の新しい可能性を求めて、平成24年1月、33年間在籍した文楽座を辞しフリーの人形遣いに。主宰する「木偶舎」での公演活動のほか、全国各地の人形芝居の指導・演出や、徳島県の農村舞台復活にも積極的に取り組んでいる。平成20年4月から人形浄瑠璃とくしま座芸術監督。

人形浄瑠璃とくしま座  
平成19年の国民文化祭で瀬戸内寂聴原作の新人形浄瑠璃「モラエス恋遍路」を上演するため公募で結成したモラエス人形座を母体に、平成20年4月に発足。勘緑師匠の下で研鑽を積み、各地で公演活動を行っている。

会場 徳島県立阿波十郎兵衛屋敷  
徳島市川内町宮島本浦 184  
Tel.088-665-2202  
<http://joruri.info/jurobe/>  
入場料 一般410円、高・大300円、小・中200円  
主催 阿波十郎兵衛屋敷十人形浄瑠璃とくしま座